



平成 27 年 11 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 ヨ コ オ
 代表者名 代表取締役兼執行役員社長 徳 間 孝 之
 (コード番号 6800 東証第 1 部)
 問合せ先 執行役員管理本部長 横 尾 健 司
 (TEL 03-3916-3111)

平成 28 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 業 績 予 想 値 と 実 績 値 と の 差 異
並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 13 日に公表しました平成 28 年 3 月 期 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日) 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 業 績 予 想 値 と 実 績 値 と の 差 異 並 び に 通 期 の 連 結 業 績 予 想 の 修 正 に 関 し ま し て、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (平 成 27 年 4 月 1 日～9 月 30 日) の 業 績 予 想 値 と 実 績 値 と の 差 異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 27 年 5 月 13 日公表)	百万円 18,000	百万円 600	百万円 600	百万円 430	円 銭 21.49
今 回 実 績 (B)	19,432	449	385	△128	△6.41
増 減 額 (B-A)	+1,432	△150	△214	△558	
増 減 率 (%)	+8.0	△25.0	△35.7	—	
(ご参考) 前年同四半期累計実績 (平成 26 年 4 月 1 日～9 月 30 日)	16,151	428	711	732	36.60

2. 通 期 (平 成 27 年 4 月 1 日～平 成 28 年 3 月 31 日) の 連 結 業 績 予 想 の 修 正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 27 年 5 月 13 日公表)	百万円 36,500	百万円 1,400	百万円 1,400	百万円 1,050	円 銭 52.49
今 回 修 正 予 想 (B)	38,000	1,400	1,330	630	31.49
増 減 額 (B-A)	+1,500	—	△70	△420	
増 減 率 (%)	+4.1	—	△5.0	△40.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月 期)	34,414	871	1,713	1,609	80.44

3. 理由

(1) 第2四半期連結累計期間

売上高につきましては、主に海外売上高の伸長により、車載通信機器／回路検査用コネクタ／無線通信機器の全セグメントで予想値を上回りました。営業利益につきましては、第1四半期における車載通信機器セグメントの損益悪化が主な要因となって、予想値を下回りました。経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純損益につきましては、為替差損の計上や、事業構造改善費用・不具合製品の交換対応費用など特別損失の計上、海外子会社における税務更正などにより、予想値を下回りました。

(2) 通期

売上高につきましては、下期は車載通信機器セグメントにおける新機種立上げ需要が一段落することなどから、上期増収分を上方修正いたします。各利益につきましては、車載通信機器セグメントの損益が回復傾向にあることや、為替相場の動向などを踏まえ、上記2. のとおりといたします。

なお、今回修正予想の前提となる為替レートにつきましては、1米ドル=115円（前回予想時：1米ドル=110円）に修正しております。

（注）本資料に記載の予想数値は、公表日現在入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上